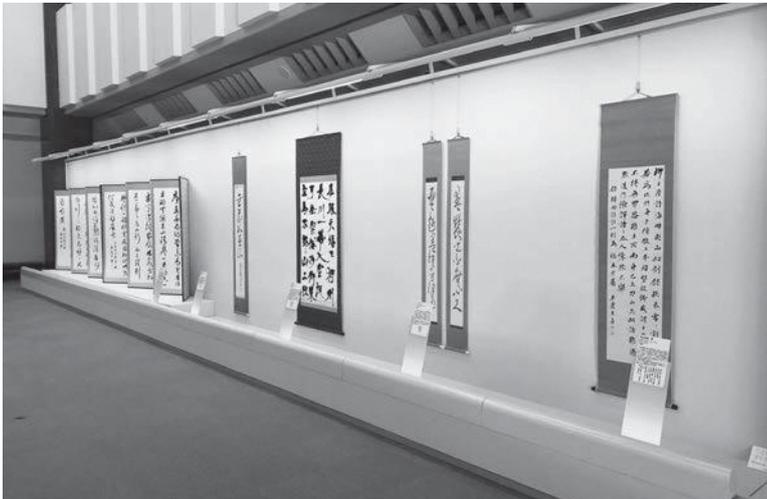


# ちばの博物館

<http://www.chibahaku.skr.jp/hp/>

発行・編集  
千葉県博物館協会  
〒260-8682  
千葉市中央区青葉町955番地  
千葉県立中央博物館  
TEL.043-265-3111

## 「和」を伝える美術館 —成田山書道美術館—



▲展示室の様子

成田山書道美術館は、成田山新勝寺が昭和23年に地方文化の発展に資するため設立した成田山文化財団の一施設として平成4年11月に開館し、平成25年には公益財団法人に認可されました。日本でも数少ない書の総合専門美術館として、人々の書道文化に関する理解を深め精神文化の向上と芸術普及の発展に寄与することを目的に、日本全国に亘る近現代書道の鳥瞰図となるような資料の収集・保存、調査研究に努めています。その他にも古筆や古写経、中国の拓本などのコレクションも充実し、現在の収蔵品は6,000余点を数えます。コレクションの中には歴史に名を残す偉人の書も多く、

書家はもとより文人・画家・政治家など多岐にわたります。また、その作風はわびさびを感じられるような繊細なものから華やかで迫力のある大作まで非常に多彩です。それらの作品を中心にあらゆる角度から書を楽しめるよう、毎回新鮮な展示を心掛けながら年6～7回の企画展を開催しています。今年は開館25周年を記念して「明治150年の書道」を3期にわけて展示し、明治時代以降の書の流れを編年的に紹介していきます。さらに展示内容の理解を深めてもらえるよう、定期的に作品解説会を実施しています。

当館は成田山新勝寺後方の広大な日本庭園、成田山公園内に位置することから、館内からも四季折々に織りなす自然美を堪能しながら、静寂の中でゆっくりと観賞することができます。また、エントランス左側には水琴窟、館脇には茶室があり、日本の伝統文化をワンストップで味わえる環境が整っています。今後、さらなる展示普及活動の充実を図りつつ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてインバウンド事業を推進するとともに時代が求める多様性に対応すべく、地域団体と連携した各種イベントやミュージアムコンサートなどの積極的な開催により認知度を高め、国内外の多くの方々に書を中心とした「和」を伝える美術館運営を目指します。



▲外観

- ◆開館時間／9時から16時まで（最終入館は15時30分）
- ◆休館日／月曜日（祝日の場合は翌日休館）、展示替え期間、年末
- ◆入館料／一般500円（350円）、高校・大学生300円（200円）、中学生以下 無料 ※（ ）内は団体料金
- ◆アクセス／JR・京成ともに成田駅下車、徒歩約25分又はタクシーで約5分
- ◆ホームページ／<https://www.naritashodo.jp>

●「和」を伝える美術館—成田山書道美術館— 1	告会報告…………… 4
●平成30年度総会…………… 2	●秋から冬の催し（10月～3月）… 6
●平成30年度各委員会活動計画… 3	●展覧会案内…………… 7
●平成30年度調査研究委員会・研究報	●日誌抄・編集後記…………… 8

## 平成30年度総会及び講演会「文化財防災ネットワークと平時の備え」を開催

5月24日（木）千葉県立中央博物館講堂にて、平成30年度千葉県博物館協会総会が開催されました。

開会后、萩原恭一会長（千葉県立中央博物館）のあいさつ、来賓の千葉県教育庁教育振興部文化財課植野英夫学芸振興室長のあいさつに続いて、平成29年度顕彰として下記の方々が顕彰を受けられました。

桑原 和之氏（千葉県立中央博物館）

＊加盟館勤務28年（顕彰規程第2条第1号該当）

齊藤 明子氏（千葉県立中央博物館）

＊加盟館勤務27年（顕彰規程第2条第1号該当）

八木 令子氏（千葉県立中央博物館）

＊加盟館勤務25年（顕彰規程第2条第1号該当）



総会

続いて、航風館、犬吠埼マリンパーク、海岸美術館、稲毛民間航空記念館、印西市立印旛歴史民俗資料館、個人会員1名

の退会が報告され、次に議案第1号平成29年度事業報告、議案第2号平成29年度一般会計収支決算報告、議案第3号平成29年度基金収支決算報告の審議が行われ、承認されました。続いて第4号議案として役員の変更が行われ、以下のとおり決まりました。

会長 朝生 智明（千葉市立郷土博物館）

副会長 大熊 雅美（DIC 川村記念美術館）

副会長 萩原 恭一（千葉県立中央博物館）

理事<広報委員会>

杉山 元明（市立市川考古博物館）

加藤 紫識（和洋女子大学文化資料館）

理事<調査研究委員会>

上田 敏彦（千葉県立現代産業科学館）

望月 幹夫（松戸市立博物館）

理事<研修委員会>

堀切 由彦（木更津市郷土博物館金のすず）

穴戸 信（佐倉市立美術館）

理事<地域振興委員会>

谷鹿 栄一（千葉県立関宿城博物館）

溝江 晃（館山市立博物館）

監事 小栗信一郎（流山市立博物館）

井口 崇（袖ヶ浦市郷土博物館）

なお、各委員会については下記のとおりです。

◇広報委員会

高原 伸允（千葉県立房総のむら）

土屋 雅人（千葉市立郷土博物館）

柏女 弘道（野田市郷土博物館）

風間 俊人（長南町郷土資料館）

田辺 昌子（千葉市美術館）

◇調査研究委員会

中山 文人（松戸市立博物館）

植野 百代（千葉県立現代産業科学館）

奥住 淳（芝山町立芝山古墳・はにわ博物館）

◇研修委員会

加藤 久佳（千葉県立中央博物館）

山田 隆行（千葉県立美術館）

井上 賢（木更津市郷土博物館金のすず）

◇地域振興委員会

齊藤 明子（千葉県立中央博物館）

御巫 由紀（千葉県立中央博物館）

高梨 俊夫（千葉市立加曾利貝塚博物館）

久野 一郎（睦沢町立歴史民俗資料館）

北澤 滋（流山市立博物館）

尾崎 晃（千葉県立関宿城博物館）

猪野映里子（大原幽学記念館）

続いて、第5号議案平成30年度事業計画（案）、第6号議案平成30年度一般会計収支予算（案）、第7号議案平成30年度基金収支予算（案）の審議が行われ、承認されました。

総会に続いては、講演会「文化財防災ネットワークと平時の備え」が行われました。地域振興委員会の齊藤明子氏（千葉県立中央博物館）による趣旨説明の後、国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室の六人部克典氏による講演が行われ、文化庁と連携して非常災害時の文化財等の防災に関するネットワークを構築する文化財防災ネットワーク推進室の事業概要と、千葉県以外の事例が紹介されました。講演の後には質疑応答が行われ、その中で「県域を跨ぐ広域の文化財レスキューネットワークの事例」として、「総合的な広域防災ネットワークの中で文化財レスキューが機能した事例がある。」として九州や関西の事例が紹介されました。



講演会

## 平成30年度各委員会活動計画

### 広報委員会

本年度の事業は、会報『ちばの博物館』第142号、第143号の発行と、協会ホームページの更新を行っています。

『ちばの博物館』は、千葉県博物館協会の活動内容、加盟館の紹介やさまざまな取組み、行事案内や展覧会案内などを掲載しています。そのため、博物館利用者が協会及び加盟館の情報を知る広報誌としての役割も果たしています。

協会ホームページは、昨年度にリニューアルを行いました。加盟館の行事案内を随時更新するなど、閲覧者が加盟館や協会の情報をリアルタイムで知ることができるように、ホームページ上からも情報を発信していきます。

※千葉県博物館協会ホームページ <http://www.chibahaku.skr.jp/hp/>

今後とも、加盟館の皆様には、情報提供や原稿執筆等のご協力をお願いいたします。

(広報委員会 土屋 雅人)

### 調査研究委員会

調査研究委員会では、2年間にわたる活動テーマに基づいて、調査研究活動を行い、その成果をもとに研究報告会を開催する予定です。

テーマについては未定ですが、博物館活動をめぐる諸課題や加盟館の参考に資するような内容を検討していきたいと考えています。また、本委員会の平成30年度・31年度の研究成果や研究報告会の記録については、平成31年度に研究紀要『MUSEUMちば』第46号を刊行し報告させていただきます。

(調査研究委員会 奥住 淳)

### 研修委員会

研修委員会では、昨年度に引き続き、展示照明に関する研修会を以下のとおり計画しております。詳細が確定し次第、追ってご案内申し上げます。

日時：平成30年12月12日(水) 13:30(受付13:00)～15:30

会場：千葉県立美術館

内容：博物館における展示照明について

講師：美術照明家 竹下誠司 氏

(合同会社サムサラ 代表取締役)

(研修委員会 井上 賢)

### 地域振興委員会

平成30年7月6日(金)に第1回の会議を行いました。本委員会では博物館資料救済事業の活動を推進してきましたが、今年度も引き続き実施すること、救済事業の運営体制などについて確認いたしました。各委員は担当するブロックについて、ブロック中核館を通じて加盟館の情報収集やブロック会議開催を促進していく予定です。また、来年2月上旬までにブロック代表者会議を開催、3月には情報伝達訓練を実施します。さらに今年度は被災資料の修復作業の研修も実施したいと考えています。

博物館資料救済事業の活動については、ブログ <http://blog.goo.ne.jp/chibahaku> にて逐次発信していきます。

昨年度に引き続き、国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進事業「地域の文化財防災体制の確立に向けた協議会」に参加し、当協会の資料救済事業の活動について紹介すると共に、県内外のネットワークと情報交換を行っていきます。

(地域振興委員会 齊藤 明子)

<p>ぬいぐるみの製造、販売 <b>株式会社 エスティー</b></p>  <p>可愛い動物のぬいぐるみを数多く、生産、販売しています。 オリジナル商品の開発、生産も承ります。 <a href="http://www.auroraworld.jp">www.auroraworld.jp</a></p>	<p>虫菌害対策(ガスくん蒸)・生物生息調査・空気環境調査</p> <p><b>文化財保存の エキスパート</b></p> <p><b>ECC 環境コントロールセンター</b></p> <p>【本社】(環境部・研究開発室・営業部・総務部・経理部・情報管理室) 〒260-0806 千葉市中央区宮崎1-22-10 TEL 043-265-2261 FAX 043-261-0402 URL <a href="http://www.e-c-c.co.jp">http://www.e-c-c.co.jp</a></p>	<p>屋内外広告物全般 企画・製作・施工</p> <p>ステンレス・アルミ製各種看板・電飾看板 道路標識・街路表示板・観光絵看板 各種横断幕・懸垂幕・のぼり旗 プラスチック製品加工</p> <p>千葉県屋外広告業登録 第202号</p> <p><b>有限会社 大窪美術工房</b></p> <p>〒262-0002 千葉市花見川区内山町191番地 TEL 043(257)1221(代) FAX 043(257)1224 E-mail: <a href="mailto:art-studio.okubo@apost.plala.or.jp">art-studio.okubo@apost.plala.or.jp</a></p>
--	---	---

# 平成29年度調査研究委員会・研究報告会報告

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館 奥住 淳

平成29年度千葉県博物館協会研究報告会は、平成30年1月30日（火）に「博物館が結ぶヒトとマチー博物館と地域づくりー」をテーマとして、千葉県立現代産業科学館を会場に開催し、40名の参加者がありました。以下、その概要を報告いたします。

## 1. 研究報告会の趣旨

調査研究委員会では、平成28・29年度の研究テーマを「博物館が結ぶヒトとマチ」と設定して、平成29年度は「マチ」の側面から「博物館と地域づくり」というサブテーマのもと研究報告会を開催しました。報告会では、町おこしや地域連携の実践を続けている館の報告をとおして、博物館が地域資源を活かしながら、どのように地域づくりに関わっていくのか議論を深めていくことにしました。

## 2. 講演1「町おこしでできた金谷美術館～地域での取り組み～」

金谷美術館 館長 鈴木裕士氏

### (1) 鋸山と房州石

鋸山は、千葉県を代表する山として有名です。江戸時代から房州石という石を切り出してきましたが、昭和60年代には途絶えました。地獄のぞきなどの景勝地は、もともと石を切り取った跡になります。町内には房州石を使った石塀や蔵がたくさん残っています。石切り事業が途絶えた後、この地域の経済を支えたのは観光ですが、平成になって次第にかつての賑やかさが無くなってきました。金谷の人口も1,500人を切って、世帯数は600軒くらいです。少子高齢化も進んでいて、金谷小学校の全校生徒も37名しかおりませんので、あと数年で合併となってしまうような状況です。

### (2) 鋸山と観光事業

そうした中で、町の有志の方々と町をどうしていったら良いのか話し合い、観光で盛り立てていければと考えました。金谷の町が今までどういう町だったのか、どんな特徴があるのかを共有して、その上に新しいものを付け加えていくことになりました。



▲石の舎

最初に始まった事業は、観光案内所「石の舎」です。農協が撤退した建物を、北海道の美術大学の学生2人でリニューアルしてもらいました。その後は、ピザ屋さんとして繁盛しています。鋸山の石は凝灰岩で熱に強いので、ピザを焼いたら良いのではと考えました。金谷に移住してくれた若者が担当しています。それは、町内でイベントをすると地元のお店の人が商売を休まなければならないからです。もともと自前の予算は無いのですが、地域の方の差し入れなどの協力で、若い人たちの受け入れをしました。金谷の夏祭では、書道を専攻している学生に書のパフォーマンスをやらせてもらっています。また、学生に石の彫刻を作ってもらっています。石の刻道ということで、町の旧道沿いに23体配置して、イベントの時にはこれを回るスタンプラリーもやっています。

平成21年からは全国の石の研究者を招いて「石の街シンポジウム」を開催しています。鋸山の石が、お台場、横浜の港や外国人居留地、新橋の駅などに使われていたことがわかったのもシンポジウムの成果です。

### (3) 金谷美術館の開館

このように「石と芸術の町」というテーマで町おこしをしている中で、美術品を寄贈したいという話があ



▲金谷美術館

り、美術館の構想がスタートしました。最初は、房州石の石蔵でプレオープンしてから財団組織を立ち上げ、平成22年3月に金谷美術館がオープンしました。決して有名な作品があるわけではありませんが、地域活動といかに連携していけるかが当館の存在意義だと思っています。金谷美術館が核としてあり、空き家、空き店舗などを活用しています。最近、金谷の町に飲食店が中心ですけど、地域外からの若者の移住でお店ができて、約40人の若い方がここ数年移住しています。また、外国の方が来るようになって、鋸山の石切り場の跡を案内すると非常に驚かれます。こういう活動を続けることで地域を盛り立てて、美術館としての役割を全うしたいと思っています。

### 3. 講演2 「房総の山のフィールド・ミュージアム事業と地域のかかわり」

千葉県立中央博物館 房総の山のフィールド・ミュージアム担当  
主任上席研究員 尾崎煙雄氏

#### (1) 事業の概要

フィールド・ミュージアム事業では、房総丘陵を主なエリアに活動しています。房総の山の自然文化を守り、育むこと、フィールドの自然文化全てを資料と考え、地域の人々と連携共同するという趣旨で、平成15年4月に建物のない博物館として活動を開始しました。

#### ①山みち展示・出張展示

君津市にある清和県民の森の遊歩道を使って、道沿いで見られる自然の解説をする展示を行なっています。出張展示は、公民館などで博物館の



▲山みち展示案内図

資料やパネルを展示しますが、展示物を見てもらうだけでなく、学芸員がそこにいて、来た人と対話をしています。

#### ②観察会「山の学校」

清和県民の森や三島小学校で、月に1回生き物、植物、昆虫、地質学などをテーマに開催しています。観察会には、地元の方がボランティアとして参加しています。



▲三島小教室博物館

#### ③調査研究・清澄山系の昆虫相

平成24～26年の清澄山系の昆虫相調査で、約3万点の標本を採って、2,766種を記録しました。そのうち千葉県で初めて見つかったのが280種、新種も2種、絶滅したと思っていた虫が3種見つかりました。

#### ④三島小教室博物館（資料収集）

君津市立三島小学校の空き部屋を利用して、毎週金

曜日に開館しています。学芸員がそこに行くことで、地域の方々との交流の拠点になっています。教室博物館に寄せられた昆虫の情報をきっかけに論文になるなどの成果もあります。

#### ⑤おばあちゃんの畑（総合的事業）

地域に残る在来作物の種子を集め、農業が機械化される以前の方法で作物を栽培・加工し、その農業技術や加工技術を継承・記録する試みです。地元でNPOができて、食品加工所まで造って、畑で作った物を加工してお菓子の販売もしています。

#### (2) 事業の効果

教室博物館に、地域の方々が気軽に来てくれて対話が生まれ、観察会や出張展示では、都会の人たちが来てくれるようになり、人と人の関係、学芸員と市民との関係が変わり、物や情報の移動も変わってきたという実感があります。その効果としては、研究員の顔が見える、市民が実際に参加して共につくる、山の価値を発見できる、都市の人を山に呼ぶなどがあると考えています。

## 4 質疑・討議

コメンテーター 和洋女子大学人文社会科学系  
教授 駒見和夫氏

参加者からは、観光協会などとの協力関係のあり方、広報活動と情報発信、博物館が地域づくりで果たせる役割、ボランティアとの協働などについて質問や意見が出されました。質疑・討議をとおして、博物館がいかに地域の魅力を発信し、地域の人との接点を見出し、地域の活性化への貢献できるのか、2つの報告事例をふまえて考えることができました。なお、本研究報告会の詳細は、平成30年5月刊行の『MUSEUMちば』第45号に掲載されています。



▲質疑・討議

## \*秋から冬の催し (10月~3月) \*

館園名・行事の種類	行事名	開催期間・期日	館園名・行事の種類	行事名	開催期間・期日
●市原湖畔美術館	TEL 0436-98-1525		●千葉県立中央博物館大根分館	TEL 0478-56-0101	
展覧会	「ジョセ・デ・ギマランイスとアフリカ展」(仮称)	10月20日~平成31年1月14日	その他イベント等	「昭和の名車大集合7」	11月3日
展覧会	「第6回市原湖畔美術館子ども絵画展」	平成31年2月2日~3月10日	その他イベント等	「鳥風を作って飛ばそう」	平成31年1月5日・6日
●御宿町歴史民俗資料館	TEL 0470-68-4311		その他イベント等	「観察会&講座「カモメ目線で迫る銚子の魅力」	平成31年1月26日
展覧会	「五穀豊穡 秋まつり展」	開催中~12月22日	●千葉県立中央博物館大多喜城分館	TEL 0470-82-3007	
●金谷美術館	TEL 0439-69-8111		展覧会	企画展「房総ゆかりの甲冑」	10月26日~12月9日
展覧会	「金谷美術館流 南総里見八猫伝(はちにゃんでん)」	開催中~12月24日	●千葉県立中央博物館分館海の博物館	TEL 0470-76-1133	
展覧会	「金谷美術館コンクール2017 審査員・受賞者新作展」	平成31年1月20日~2月17日	講演会・講座等	講座「ヒラムシってどんな生きもの」	12月9日
展覧会	「金谷美術館コンクール2018」	平成31年3月3日~4月21日	展覧会	マリンスイエンスギャラリー「水辺の外來生物-房総の海と川から-」	平成31年2月9日~5月6日
●鎌ヶ谷市郷土資料館	TEL 047-445-1030		講演会・講座等	講座「海藻に見る外來生物」	平成31年3月10日
展覧会	「新規収蔵資料展示」	10月27日~12月2日	●千葉県立美術館	TEL 043-242-8311	
展覧会	「第20回ミニ展示「幕末維新の鎌ヶ谷」(仮称) 12月15日~平成31年2月24日		展覧会	企画展「中山忠彦-永遠の美を求めて-」	11月3日~平成31年1月20日
展覧会	「第21回ミニ展示「地区の歴史と文化財⑦(後期) -近代初富の歴史と民俗-」	平成31年3月16日~5月26日	講演会・講座等	企画展講演会「中山忠彦の美をめぐって」(仮称) 11月24日	
●鴨川シーワールド	TEL 04-7093-4803		展覧会	冬のArt Collection「具象彫刻展/明治150年記念 近代洋画の先駆者 浅井忠9-浅井忠の京都時代-/北詰コレクション メタルアートの世界Ⅲ/コレクション名品展/具象彫刻の今-彫刻家宮坂慎司と具象の収蔵作家たち-」	平成31年1月29日~4月14日
講演会・講座等	「動物友の会月例会」	10月20・27日、11月17・24日、12月15・22日、平成31年1月19・26日、2月16・23日、3月16・23日	●千葉県立房総のむら	TEL 0476-95-3333	
講演会・講座等	「ジュニアトレーナー」	10月6・8・13・14・20・21・27・28日	展覧会	企画展「正月を迎える」	11月24日~平成31年1月20日
講演会・講座等	「ウィンタースクール」	12月25日~28日	その他イベント等	秋のまつり	10月7日・8日
●木更津市郷土博物館金のすず	TEL 0438-23-0011		その他イベント等	ふるさとまつり	11月3日
展覧会	特別展「金のすず-10th Anniversary-」	平成31年1月12日~3月10日	●千葉市科学館	TEL 043-308-0511	
●君津市立久留里城址資料館	TEL 0439-27-3478		その他イベント等	千葉市科学フェスタ2018 メインイベント	10月6日・7日
展覧会	「知られざる幕末、明治の久留里」(仮称) 10月10日~12月2日		展覧会	「宇宙の日」記念 全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展	10月18日~11月11日
●国立歴史民俗博物館	TEL 043-486-0123 03-5777-8600		その他イベント等	第20回火星ローバーコンテストin千葉	12月1日
展覧会	企画展示「日本の中世文書-機能と形と国際比較-」	10月16日~12月9日	●千葉市美術館	TEL 043-221-2311	
展覧会	特集展示「紀州徳川家伝来の楽箱-琵琶II-」	10月30日~12月9日	展覧会	「1968年 激動の時代の芸術」	開催中~11月11日
展覧会	くらしの植物苑特別企画「伝統の古典菊」	10月30日~11月25日	展覧会	「生誕135年 石井林響 千葉に出づる風雲児」	11月23日~平成31年1月14日
●城西国際大学水田美術館	TEL 0475-53-2562		展覧会	「プラティスラヴァ世界絵本原画展 BIBで出会う絵本のいま」	平成31年1月20日~3月3日
展覧会	「ホルバートコレクション 近代木版画」	10月9日~11月10日	●千葉市立郷土博物館	TEL 043-222-8231	
展覧会	「水田コレクション 近代日本画の諸相」	11月27日~12月15日	展覧会	千葉常胤生誕900年記念特別展「千葉常胤と鎌倉幕府の成立-東国武士と武家政権-」	10月23日~12月16日
●市立市川考古博物館	TEL 047-373-2202		その他イベント等	鎌倉騎馬武者体験	11月10日
展覧会	小展示「指で組む-細細古技法「テヂ」試作展-」	開催中~平成31年6月9日	●DIC川村記念美術館	TEL 043-498-2672	
講演会・講座等	市川歴史カレッジ公開講演会「過去一万年の植生と人間活動」	平成31年1月12日	展覧会	「言葉と美術-平出隆と美術家たち」	10月6日~平成31年1月14日
●市立市川自然博物館	TEL 047-339-0477		●流山市立博物館	TEL 04-7159-3434	
展覧会	企画展「動物のなかまわけ」	開催中~平成31年2月17日	展覧会	第1回企画展「小金牧」	10月13日~12月16日
●市立市川歴史博物館	TEL 047-373-6351		講演会・講座等	博物館子ども教室「煎茶教室」	10月13日
展覧会	「発見 体験 昔のくらし」	11月3日~平成31年2月17日	講演会・講座等	博物館寺子屋講座「アンギン織を体験」	11月7日
展覧会	「季節の展示「春」辻切り行事等」	平成31年1月20日~2月17日	●成田山書道美術館	TEL 0476-24-0774	
●袖ヶ浦市郷土博物館	TEL 0438-63-0811		展覧会	開館25周年記念「明治150年の書道2」	開催中~10月21日
展覧会	企画展「地図を持って出かけよう-石井更幸コレクションに見る内房の交通と観光-」	開催中~10月4日	展覧会	開館25周年記念「明治150年の書道3」	10月27日~12月16日
展覧会	アクアラインなるほど館ロビー展「ソデアフローラVI」	11月11日~12月6日	展覧会	新春特別展「江戸の書と絵画」	平成31年1月1日~2月17日
展覧会	企画展「新収蔵資料展」(仮称) 平成31年1月26日~6月(未定)		●野田市郷土博物館	TEL 04-7124-6851	
●館山市立博物館	TEL 0470-23-5212		展覧会	「野田と大杉様」	10月6日~12月17日
展覧会	「新-地区展「豊房」」(仮称) 10月6日~11月25日		●ふなばしアンデルセン公園子ども美術館	TEL 047-457-6661	
その他イベント等	歴史教室「わたしの町の歴史探訪-豊房地区-」	10月28日	展覧会	企画展「カン、アル。カン、アル!!!」	開催中~11月25日
展覧会	特別展「房州と江戸-東京」	平成31年2月2日~3月17日	展覧会	「第10回アンデルセン公園きりがみコンクール」	平成31年3月17日~5月6日
●千葉経済大学地域経済博物館	TEL 043-253-9111		●松山庭園美術館	TEL 0479-79-0091	
展覧会	「巡礼の経済学」	11月10日~平成31年2月5日	展覧会	~開館20周年記念~「コノキミオ大作絵画展」	10月5日~11月11日
講演会・講座等	古文書講座	平成31年1月26日、2月9日	展覧会	~開館20周年記念~「コノキミオのコレクション展」	11月16日~12月30日
●千葉県立現代産業科学館	TEL 047-379-2000		●睦沢町立歴史民俗資料館	TEL 0475-44-0290	
展覧会	平成30年度企画展「宇宙(そら)の味-宇宙日本食と食品保存技術-」	10月13日~12月2日	展覧会	特別展「鈴木重男-心の絵」	10月27日~平成31年2月17日
●千葉県立関宿城博物館	TEL 04-7196-1400		展覧会	「第20回指定文化財写真パネル展」	11月2日~11月4日
展覧会	明治150年記念 平成30年度企画展「文明開化の力-わたしたち、江戸時代を卒業します!-」	10月5日~12月2日	展覧会	企画展「第16回館蔵名品展」	平成31年3月16日~6月2日
講演会・講座等	講演会「文明開化の力」	10月21日	●八街市郷土資料館	TEL 043-443-1726	
展覧会	「昔のくらし展」	平成31年1月22日~4月14日	展覧会	企画展「豊饒の大地-八街-縄文時代中期のようす-」	10月9日~12月9日
●千葉県立中央博物館	TEL 043-265-3111		●八千代市立郷土博物館	TEL 047-484-9011	
展覧会	秋の展示「房総丘陵はすごい-調べてびっくり、新発見の数々-」	10月27日~12月24日	展覧会	第3回企画展「八千代の十王図から見た地獄」	10月7日~11月25日
展覧会	30周年記念ピクニック展「開館30年の歩み」	平成31年2月2日~5月12日	展覧会	くらしのうつりかわり展「昭和のくらし」	12月15日~平成31年2月17日
展覧会	春の展示「明治150年記念事業 千葉の鉄道物語-線路が拓いた「観る・住む・遊ぶ」-」	平成31年2月23日~6月2日	展覧会	ミニ展示「災害展」	平成31年3月5日~3月17日
			●和洋女子大学文化資料館	TEL 047-371-2494	
			展覧会	企画展「和洋学園のたからものたち」	開催中~11月4日

詳細は直接館にお問い合わせください。

## \* 展覧会案内 \*

**松戸市立博物館 市制施行75周年・開館25周年記念特別展**  
**ガンダーラ — 仏教文化の姿と形 —**

仏教美術のふるさと、ガンダーラ。当館所蔵のガンダーラ仏教美術品をはじめ、各地の博物館・美術館等が所蔵する優品の数々、そして現地の寺院跡の発掘成果を一堂に集め、遙かなる仏教文化の世界をよみがえらせます。同時にシルクロードを介してアジア東端の列島に伝わる過程で、徐々に変容していった仏教文化についても、国内出土の資料をもとに探っていきます。

<会 期>9月22日(土)～11月25日(日)  
 <休館日>月曜日(祝日の場合は翌日休館)  
 <料 金>一般300円、高校・大学生150円(予定)  
 ※団体割引・各種免除等あり



カニシュカI世金貨  
 (平山郁夫シルクロード美術館蔵)

**千葉県立関宿城博物館 明治150年記念 平成30年度企画展**  
**文明開化の力 — わたしたち、江戸時代を卒業します! —**


東京名所「日本橋之図」(当館蔵)

江戸時代末期の開港と、その後の海外貿易の広がりは、当時の日本にさまざまな西洋文明の文物をもたらしました。明治150年にあたる今年にちなみ、中央集権を果たして様々な政策を打ち出していった明治政府と、文明開化によって一気に産業や技術を発展させた民間企業の躍進、そして近代化によって大きく変化した人々の生活・意識について紹介します。

<会 期>10月5日(金)～12月2日(日)  
 <休館日>月曜日(祝日の場合は翌日休館)  
 <料 金>一般300円(団体240円)、高校・大学生150円  
 (団体120円)、中学生以下・65歳以上無料  
 ※団体扱いは20名以上

**千葉県立美術館**  
**企画展 中山忠彦 — 永遠の美を求めて —**

日本芸術院会員で、日展理事長などを務め、白日会の会長としても活躍している千葉県市川市在住の洋画家中山忠彦は、夫人をモデルとする気品あふれる女性美を追求した作品で人気が高く、現在の日本洋画界を代表する一人です。初期の作品から現在に至るまでの画業をたどり、併せてモデルが着用した貴重な衣装等も展示し、中山忠彦の美の世界を展覧します。

<会 期>11月3日(日)・(祝)～平成31年1月20日(日)  
 <休館日>月曜日(祝日の場合は翌日休館)  
 <料 金>一般500円、高校・大学生250円、中学生以下・65歳以上は無料



中山忠彦《四十五年目の良江》 個人蔵

# 日誌抄

## 事務局

### ■平成29年度第3回役員会

平成30年4月26日（木）13時30分～14時30分

会場／千葉県立中央博物館

内容／①退会館について

②会報及び研究紀要の発送について

③平成30年度総会について

### ■平成30年度総会

平成30年5月24日（木）13時30分～14時30分

会場／千葉県立中央博物館

内容／①平成29年度顕彰

②退会館について

③平成29年度事業報告及び一般会計収支決算報告、基金収支決算報告

④役員の改選について

⑤平成30年度事業計画（案）及び一般会計、基金収支予算（案）

### ■講演会

平成30年5月24日（木）15時～16時

会場／千葉県立中央博物館

内容／講演会「文化財防災ネットワークと平時の備え」

講師：六人部克典氏（独）国立文化財機構文化財防災ネットワーク推進室

## 研修委員会

### ■第1回委員会

平成30年7月23日（月）14時30分～16時

会場／千葉県立美術館

内容／①研修会について

②その他

## 広報委員会

### ■第1回委員会

平成30年6月8日（金）14時～15時

会場／千葉市美術館

内容／①平成30年度会報の編集計画について

②ホームページについて

### ■第2回委員会

平成30年8月3日（金）14時～16時

内容／「ちばの博物館」142号の編集

## 地域振興委員会

### ■第1回委員会

平成30年7月6日（金）15時～17時

会場／千葉県立中央博物館

内容／①今年度委員会運営体制について

②今年度博物館資料救済事業の活動について

## 編集後記

「ちばの博物館142号」をお届けします。加盟館の皆様には、原稿作成にあたりご協力を賜りまして、ありがとうございます。

今年の夏は、関西で大雨や地震で大きな被害がありました。また全国的に暑さが厳しく、これほど「熱中症」という言葉を聞いた年もなかったと思います。千葉においても、異常気象や地震と無縁ではられないことが実感されます。来館者はもちろん、資料を守る立場として、日々安全のためにできる備えを心がけていきたいと思います。

（田辺）

## 印刷物

のことならおまかせください!!

チラシ・ポスター・POP・シール・名刺・封筒・ハガキ・DM・カタログ・パンフレット・伝票etc

有限会社エーワンネットワーク

〒273-0015 船橋市日の出2-2-13 第2ナカイビル102

営業時間／9:00～18:00 定休日／日曜・祝日

TEL.047(437)6208



関東港業株式会社  
KANTO KOGYO Co., Ltd.

Protect Cultural Assets !!

IPM理念に基づいた  
保存環境の調査～提案・施工まで  
文化財保存対策なら当社にお任せ下さい

専用くん蒸庫完備  
(各種薬剤対応)  
28㎡/9㎡対応

各種くん蒸施工・環境調査・クリーニング・資料保存用品 ect

〒261-0002

千葉市美浜区新港58-2

TEL 043-241-1721 FAX 043-241-0080

http://www.kan-ko.co.jp

水族館・動物園等の企画 / テーザイン・設計・施工・管理  
株式会社 鬼工房  
東京都千代田区神田神保町 2-48  
TEL 03-5221-1102 FAX 03-5221-1183